

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年12月26日更新

事務事業名		農業者年金事務事業		<input type="checkbox"/> マネジメント関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	6	産業の健康	所属部	農業委員会	課長名	坂上 範行
	施策	26	農業の振興	所属課	農業委員会	担当者名	秋吉 秀美
	施策の柱	69	生産基盤の確保と経営力の強化	所属班	農地班	(内線)	5233
予算科目	会計一般	款 6	項 1	目 2	事業連番 10292	根拠法令	農業者年金基金法
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	農業者の老後の生活安定と福祉の向上を図るため、農業者年金への加入を推進する。併せて、年金受給資格取得喪失等の関係事務を行なう。 背景として、年金財政破綻の危機により、平成14年法改正、現役世代(加入者)の保険料で賄う賦課方式から、加入者自ら積み立てる積立方式に改められた。
【業務の流れ】	年金加入関係書類の審査・進達、加入者の受給手続き、受給者資格審査・資格変更の進達未加入者加入促進
【主な予算費目】	諸収入(農業者年金業務委託手数料)、時間外手当、旅費、需用費、役務費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	今後の農業情勢の不安定化が懸念され、また、国民年金保険料等も上がっていくことが予想され、今後保険料を払っていただけるか心配であり、加入について踏み切れないとの意見あり。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
・受付数(農業者年金基金へ進達) 農業者年金受給者(現況届・死亡関係届書) 45件 新規加入者2名 受給待機者(裁定請求) 3名 ・例年実施している農業者年金受給予定者への説明会については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施出来なかった。 【基準に達しなかった理由】コロナの影響により、委員による加入推進活動が低調となり、費用弁償の支出が減ったため。	農業者年金受給者、加入者、農業者年金受給待機者の諸手続き、加入促進	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人	予算の主な増減の理由
→ ア: 農業従事者数		加除式書籍の追録解約に伴う消耗品費の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位) 人	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
国民年金1号被保険者で、年間60日以上農業に従事するもの、農業者年金受給者、農業者年金加入者、農業者年金受給待機者		→ ア: 加入推進対象者数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 人	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
農業者の老後の安定		→ ア: 新規農業者年金加入数
*③成果指標設定の理由と 4年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
農業情勢を考慮し、新規目標加入者数を設定		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	31年度実績(決算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	5年度予定	6年度見込	7年度見込	
① 活動指標	ア	人	1,004	1,004	1,000	1,004	1,000	900	900	900	
	イ										
② 対象指標	ア	人	40	40	40	40	40	40	40	40	
	イ										
③ 成果指標	ア	人	6	0	1	2	1	1	1	1	
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円		97		121				
		繰入金	千円								
	人件費	一般財源	千円	114		218	9	183	250	250	250
		(A) 事業費計	千円	114	97	218	130	183	250	250	250
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	7	6	7	7	7	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	7	6	7	7	7	0
		正規職員従事人数	人	4	4	2	0	2	2	2	0
延べ業務時間	時間	257	114	370	0	370	370	370	370		
(B) 人件費計	千円	1,018	449	1,474	0	1,474	1,474	1,474	1,474		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,132	546	1,692	130	1,657	1,724	1,724	1,724		

事務事業名	農業者年金事務事業	所属部	農業委員会	所属課	農業委員会
-------	-----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 新規加入者が2名となり年金加入者目標1名は達成できた。
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 問い合わせも増えており、最低1名は確保したい。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 年金加入対象者の中で未加入者がいる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 農業者年金基金法に基づく事務手続きであり、類似事業は無い。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業費は、農業者年金基金の事務委託手数料であり削減は困難である。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 課員で最小の事務を行っており、削減の余地は無い。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 農業者年金基金法に基づく事業であり公平・公正である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 農業者年金基金法に基づく事務手続きであり、移行できない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

農業委員・農地利用最適化推進委員を中心に、農業者への加入推進を図る必要がある。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					